

## 令和5年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	84	学校名	静岡県立新居高等学校	校長名	野崎 真司
------	----	-----	------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	生命が守られ、安全で安心して生活できる校境の整備	・命を大切にし、思いやる心を持ち、判断力、行動力のある生徒が育つ。 ・昨年度に比べて出席率3%の向上	B	B	・顔が見えない場所で何を言ってもよいような時代になってきたので、気持ちの分かるような子供を育てるようにしてほしいです。 ・心身の教育を重視し、生徒の参加率も非常に高く学校側の努力を高く評価します。校内での樹木指導はどうでしょう。
		・「いじめ」を感じる生徒が早期に発見され、適切に対処される。	B	A	・監視が強くなるのは望みませんが、子供たちの行動を把握したいもの。まずは心のケアを。 ・アンケート調査や教職員を信頼して話しやすい環境づくりは大切です。
		・清掃時の点検を徹底し危険箇所が未然に補修される。	A	A	・アンケートでも清掃を行っていることのパーセンテージ高い。良いことです。 ・校内の環境保全に留意し、健全で衛生的な環境維持に努力を見ます。
		・津波対策を意識した訓練ができる。 ・地域防災への意識が高まり参加率75%を超える。	A	A	・津波を最も重視する地理的位置からも適切な取組を評価します。 ・東海道本線の列車からの避難訓練など新しい取組には、目を見張るものがありました。
		・生徒の交通事故0件。交通違反0件。	B	B	・国道1号線近くに位置する本校。違反件数を減らしてください。 ・事故、違反、共に0件を目標に継続的な活動をしてください。
イ	基本的生活習慣の確立と立派な生徒の育成	・挨拶、礼儀、正しい身なりなど、当たり前のがきちんとして身に付く。	B	B	・アンケート結果で、教員と生徒の達成度の乖離をどう捉えるか。どこまで許容するか、ジェネレーションギャップもあると思います。身なり標準化が非行防止になるかは分かりません。 ・挨拶、礼儀が身につけている%は高く、できていない生徒は少数です。悪いほうに変化しないよう、定着をはかってほしいです。
		・問題行動が未然に防がれ落ち着いた学習環境が維持される。	A	A	・アンケートでも先生は思いを受け止めてくれるや生活面で指導してくれることの%が高いので良い状態です。 ・高校生は、人生で一番不安定になりやすい時期です。心身のケアをお願いします。
		・生徒指導への保護者の理解度80%以上。	A	A	・多様な考えがある時代に傾聴できることは素晴らしいです。 ・生徒の言葉を傾聴することは大切、高く評価します。
		・通級指導を通じて支援の方法を学んだと答える教員65%以上。	A	A	・特別支援の指導の環境の整備をお願いします。

様式第5号

		・規則正しい生活習慣が身につく。遅刻者数前年度10%減。	B	B	・遅刻者増加は残念です。5分前行動は生涯の身を助けるので、動機づけをお願いします。 ・社会に出てからつらい思いをしないよう、家庭でも努力してほしいです。
		・ルールについて自ら考える機会を各学期1回設定する。	A	A	・面白い取組です。子供たちの発想に軌道修正できたらよいです。
		積善に取組めたと答える生徒・教員90%以上	A	A	・先生方も模範を示してください。
		・奉仕活動に全員が参加し奉仕の心が育つ。	A	A	・海岸清掃に加え、浜名湖クリーン作戦参加はどうか。 ・プロジェクト名に名前を付けたらどうでしょうか。SSCP、S-CVPとか。
ウ	確かな学力の育成	・生徒の実態にあった「新居高の授業」づくりが進む。	A	A	・現場の有様を多くの人に見てもらうことは有意義です。見学者のアンケートをお取りください。 ・2度の授業力向上週間の設定を高く評価します。
		・全員が事前学習をしてテストに取り組んでいる。	B	B	・放課後学習の生徒が多いのは指導の賜物。引き続き御指導願います。 ・大切なのはリガルト、重要なのはプロセス。
		・1、2学年の観点別学習評価について納得していると答える生徒70%以上。	A	A	・生徒が評価を納得できる状態にすることが大切です。 ・「個々に合わせて」は大変なことですが、よろしくお願いします。
		・「授業がわかりやすい」と答える生徒の割合80%以上	A	A	・機器の扱いは生徒のほうが早いです。更なる発展を期待します。
		・図書館利用者数5%増加	B	B	・図書館の利用方法は検討が必要、端末の時代です。 ・読書週間を身につけるのは、生涯の豊かさをもたらします。粘り強い御指導をお願いします。
エ	コース制及び進路指導の充実	・学級減による課題や改善点の検討を経て新教育課程が確立する。 ・進路に必要な学力が身に付く。	A	A	・在校生の数とコースの絞り込みを検討するタイミングかもしれません。 ・世の中の移り変わりに対応できるコース制は、内容も多様であるため、見直しは必要。周期も早くなっています。
		・就職希望者の年内内定率100%	A	A	・夢は近づくと目標が変わります。 ・現状に合わせた計画の策定で、記録に反映するのは今後の指導ともなります。
		・総合的な探究の時間により「進路意識が向上した」と答える生徒80%以上。	A	A	・地域連携、地域支援について教育効果が期待されます。 ・社会との繋がる機会をさらに増やしていただけたら、お互いウインウインの関係になると思います。 ・企業の受け入れが客としてのインターンシップの受け入れになっています。
		・外部機関の活用・支援が充実する。	A	A	・外部機関の支援があるのは信頼があるからです。この信頼を維持するよう期待します。 ・できる協力はさせていただきます。
		・資格の取得が進む。	A	A	・資格、検定を得ることで自信につながり、心も豊かになります。 ・福祉コースにおける福祉住環境コーディネーターの資格をお勧めします。

様式第5号

オ	特別活動及び部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会を中心に委員会活動において生徒の主体的な運営場面が増える。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の主体的な運営について、改善の余地がありそうです。</li> <li>・アンケート結果で、教員と生徒の達成度の乖離をどう捉えるかにあると思います。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果の高いHR活動や学校行事の充実を図ることができたと答える教員80%以上</li> <li>・HR活動に意欲的に参加できた生徒80%以上</li> <li>・学校行事に意欲的に参加できた生徒80%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭の件はとても良かったと思います。地域に信頼されています。</li> <li>・高校生活の思い出は、学校行事と部活動が主という方がほとんど。後援会や同窓会なども、それを中心に支援していることが多いと思います。ただ、学校行事は感染症を考慮、部活動は教師の働き方改革などがあり、時代が変わっているようです。とにかく、生徒が何十年たった時でも、記憶に残るような学校での「できごと」を皆で考えられたらと思います。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動に参加したことにより、人間的に成長できたと答える生徒90%以上</li> </ul>	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問と生徒が共有することの難しさがあることを解決できないと今後が心配です。</li> <li>・授業と同じで熱を伝えることと、受けることの難しさを感じます。</li> </ul>
カ	保護者や地域等と連携し、開かれた学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務処理に掛かる時間が減少する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便利なものは活用すべきかと思います。</li> <li>・印刷作業の縮減、メール転送での情報共有確保を高く評価します。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的に予算を執行する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四半期ごとの節の見直し、必要予算の確保は学校運営の円滑化につながります。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な事務処理を行う。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計事務制度をあげ、会計処理の信頼を高められました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は相談に適切に対応していると答える保護者85%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者学校の連絡はメールなどで同じ情報を持つなどお願いします。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の様子がよくわかると答える保護者70%以上。</li> <li>・地域にタイムリーに伝わる学校だよりを8号発行。</li> <li>・メール配信登録率100%</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えることの難しさはあるが、伝えようとしなければじまらぬ。</li> <li>・学校よりは、毎回楽しみに拝読させていただきました。今では市内在住の生徒が減りましたが、かつての市内OBOGは多いと思いますので、ぜひ継続をお願いします。</li> </ul>
キ	持続可能な教職員の働き方改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を適切に実施できたと答える教職員80%以上。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なんでも挑戦、取り組んで見て要・不要の判断をすればいいです。保護者や生徒から信頼される理由だと思います。</li> <li>・自己研修の充実、80%以上を高く評価します。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分掌、学年より業務の平準化、効率化に関する提案を吸い上げ具現化させる取組2件以上</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率化の取組が大切です。</li> <li>・まだ「見直し」「検討」が必要だと思います。</li> <li>・新居は歴史豊かな街です。郷土史研究の人たちの講師起用はいかがですか。</li> </ul>